



ROSÉ



17世紀より飽くなき挑戦を続けるシャンパーニュのクリエイター“ドン ペリニヨン”
ドン ペリニヨン ロゼの情熱と官能を引き出す
一夜限りのスペシャルディナーイベント「ザ スリル オブ ピノ・ノワール」を
世界最高峰のダンスカンパニー「バーン・ザ・フロア」を迎え開催！

観月ありささんをはじめとするゲストが艶やかな装いでエレガントに登場！

【日時】 2016年4月5日（火） 20:30～22:30

【場所】 ザ・リッツ・カールトン東京 2階「グランドボールルーム」（東京都港区赤坂9-7-1）



観月ありささん



神田うのさん



前田典子さん



渋谷慶一郎さん

MHD モエ ヘネシー ディアジオ株式会社（東京都千代田区神田神保町）は、2016年4月5日（火）ザ・リッツ・カールトン東京にて、ドンペリニヨン ロゼの情熱と官能を引き出す一夜限りのスペシャルディナーイベント「THE THRILL OF PINOT NOIR（ザ スリル オブ ピノ・ノワール）」を開催いたしました。

当日出席したゲストは、今年新たに一新された舞台構成・楽曲・衣装をもって、伝統から現代までクリエイションの領域を広げる世界最高峰のダンスカンパニー「BURN THE FLOOR（バーン・ザ・フロア）」の、ドラマと官能に溢れるパフォーマンスを通して、ドン ペリニヨン ロゼの「ザ スリル オブ ピノ・ノワール」の世界を、五感で旅しました。

世界最高峰ダンサーたちの鍛え上げられた肉体から繰り出される圧巻のパフォーマンスは、さながら世界垂涎のシャンパーニュ地方の中でも、更に限られた選りすぐりの葡萄から、10年以上という長期熟成をセラーの中で重ねて世に放たれるドン ペリニヨン ロゼの葡萄のようであり、次々と押し寄せるダンサーの熱気と興奮が観客へと電波、ステージと客席が一体となって盛りあがる究極のエンタテインメント、バーン・ザ・フロア特有の共有体験は、ドン ペリニヨン ロゼとのコラボレーションによる今回のスペシャルディナーイベント『ザ スリル オブ ピノ・ノワール』において、更にそのドラマを増幅させ、これまでにない心の高揚と興奮を生み出しました。日本のシャンパーニュ市場を牽引するドン ペリニヨンが、ダンス・音楽・食・シャンパーニュのスリリングかつ幸福な融合により生み出す官能の世界は、日常と非日常を軽やかに行き来し、「アート・ド・ヴィーヴル；生という芸術」を愛する全ての人に向けて、大人が楽しめる成熟したエンタテインメント文化の可能性を力強く印象づけました。

本イベントには数多くのラグジュアリーなゲストが来場。今回のドン ペリニヨン ロゼのグラマラスな世界観に合わせて、マーメイドラインが美しいブラックのロングドレスを始めディオールの2016クルーズコレクションを身に纏い登場したのは女優の観月ありささん。ドン ペリニヨン ロゼと、バーン・ザ・フロアによる一夜限りの共演への期待を「ドン ペリニヨン ロゼのテイスティングをはじめ、ダンスやお料理も併せて五感で感じられる体験ができると伺ったので楽しみです」と語りました。また、結婚式の際に「6ℓの特大ドン ペリニヨンを、集まっていたみなさんと共に楽しみました」と、ご自身のドン ペリニヨン愛が溢れるエピソードを語りました。

ピンクのロングドレスで登場した前田典子さんは「桜満開のこの季節に、ドン ペリニヨン ロゼはマッチしていますね！友人たちと楽しく飲めたらいいですね！」と、満面の笑顔で会場に華を添えました。

世界で活躍する電子音楽アーティストの渋谷慶一郎さんは「ワインや食事をパフォーマンスで表現することは非常にチャレンジングだと思います。バーン・ザ・フロア にどのようなアウトプットに見せていただけるのか、とても楽しみです。」と述べた後に「ドン ペリニヨン ロゼ」は普段から飲んでいくくらい好きですね。食事の前に飲むことも多いですよ」と語る等、本イベントを心待ちにしていた様子でした。

Dom Pérignon



ROSÉ

【開催概要】

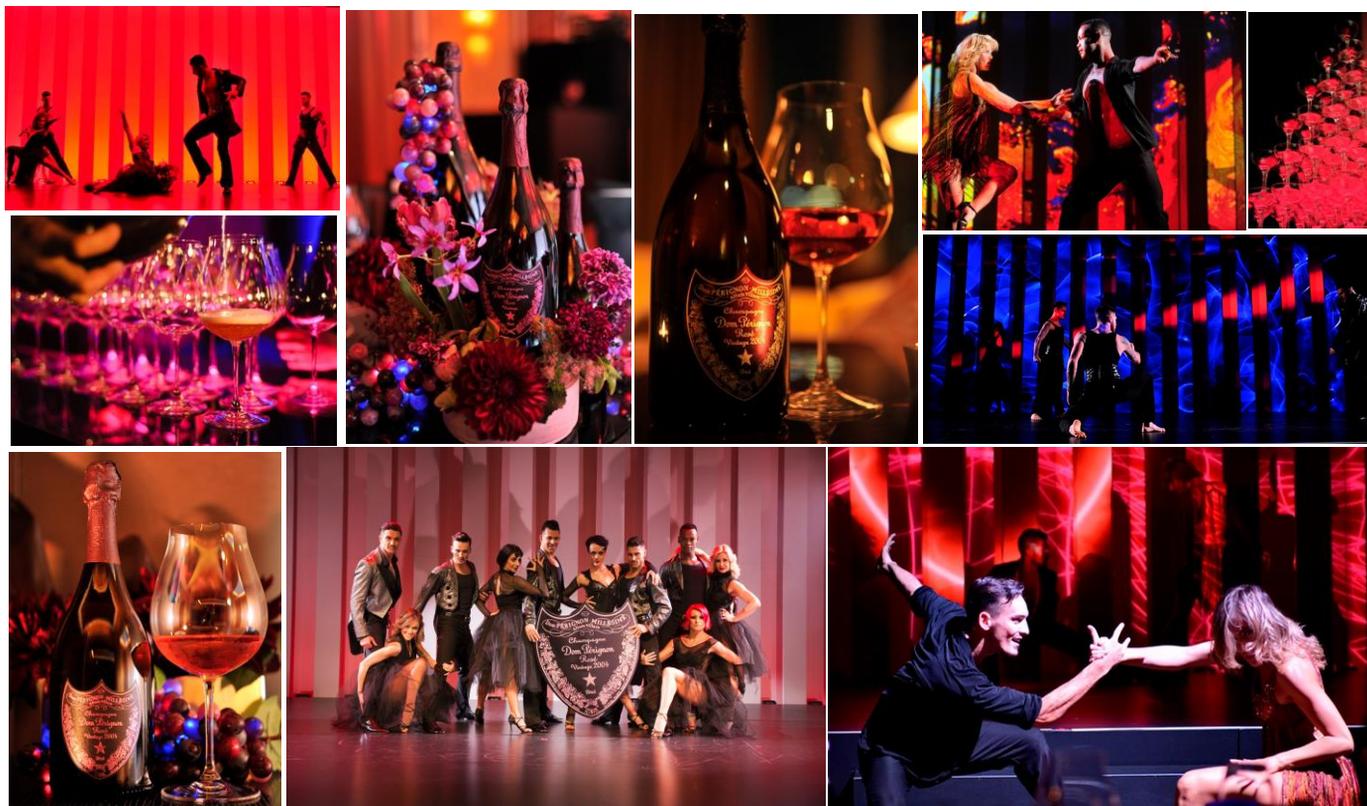
- 名称 : ドンペリニヨン ロゼ - ザ スリル オブ ピノ・ノワール Dom Pérignon Rosé - The Thrill of Pinot Noir
- 日時 : 2016年4月5日 (火) 20:30~22:30
- 場所 : ザ・リッツ・カールトン東京 (東京都港区赤坂9-7-1)
- 出席者 : ゲスト来場者・・・ 観月ありささん、神田うのさん、前田典子さん、渋谷 慶一郎さん、丸山 敬太さん、鈴木慶江さん ほか
- 演出 : ダンスパフォーマンス バーン・ザ・フロア BURN THE FLOOR
映像演出 東市 篤憲 (A4A) 照明演出 株式会社MGS 音響設計 牟田口 景 (WHITELIGHT)
舞台施工 SHIMA 装花 岡本 典子
演出 / プロデュース Amano Creative Studio Inc.

■ 内容 :

ドンペリニヨンにとって、「ピノ・ノワール」は夜に昼をもたらし昼に夜をもたらす、かつてないほどのパラドックスに満ちた存在。「ザ スリル オブ ピノ・ノワール」は、ドンペリニヨン ロゼにおいてピノ・ノワールがもたらす赤の存在感を浮き彫りにし、ピンクよりもむしろ赤に近い、情熱的で鮮烈な驚きを表現します。今回の一夜限りのスペシャルディナーショーは、ドンペリニヨン ロゼの官能の物語「ザ スリル オブ ピノ・ノワール」を旅する特別な体験を、世界最高峰のダンスカンパニー バーン・ザ・フロアによる極上のダンスパフォーマンスを通して表現。

また今回の演目は、舞台構成・楽曲・衣装をこれまでと一新し行われるバーン・ザ・フロア9度目の日本公演；東京 4月9日~13日、大阪 4月15日~ 4月18日に先駆け、バーン・ザ・フロアのトップダンサー、最新作を多数含む珠玉の演目を特別編集し公開されました。

【イベントの様子】



報道関係の皆さまからの
お問い合わせ先

ドンペリニヨン PR事務局 (株)サニーサイドアップ
担当: 岩崎彩(080-4136-2029)、中村、武田、三沢
TEL:03-6894-3200 / FAX:03-5413-3050 / E-MAIL:mhd_pr@ssu.co.jp



【参考資料】

【バーン・ザ・フロアについて】

はじまりは1997年、エルトン・ジョンの誕生日パーティで披露されたボールルームダンスによる20分間のパフォーマンス。パーティに出席していたプロデューサーのハーレー・メドカフはそのダイナミックなダンスから放たれるエネルギー、ケミストリーに強い衝撃を受けました。そこからヒントを得て生まれたのが「バーン・ザ・フロア」です。

99年のイギリスでの初演以来、彼らは北米、ヨーロッパ、オーストラリア、アジア、アフリカなど世界中の観客に熱狂的に迎えられました。09年に満を持して進出したニューヨーク・ブロードウェイ開幕後間もなく上演期間の延長が決まるほどの人気を博し、10年、13年にはロンドン・ウエストエンド公演での成功を収めるなど、ショービジネスの中心でも彼らの実力が認められています。



< BURN THE FLOORより 9名のダンサーと1名のシンガーたち >

PASQUALE LA ROCCA (Italy) パスカレ・ラロッカ

イタリア出身だが、幼少時代からロンドンで過ごし、そこでダンスを始める。ラテンダンスのスペシャリストとして、多くの国際大会でファイナル出場を果たすなど活躍。イタリア代表として世界大会にも出場し、セミファイナルまで残った実績を持つ。2014年に「バーン・ザ・フロア」では情熱的なダンスを披露、セクシー度ナンバー1のダンサー。



BEN HARDWICK (England) ベン・ハードウィック

10歳の時にダンスを始め、14歳の時にラテンダンスを始め、18歳の時に21歳以下の英国チャンピオンとなる。2005年から3年間、「Simply Ballroom」に出演、イギリス、アメリカでのツアーに参加した。その後、ブラックプール・ダンス・フェスティバルのアマチュア・ラテンダンス選手権で8位入賞などの成績を収め、自国の代表としてヨーロッパや世界各地の国際大会で活躍。2012年に「バーン・ザ・フロア」に参加。様々なキャラクターを变幻自在にダンスする。前回に続き、2度目の来日となる。



MIKEE INTRONA (Italy) Male Vocalist マイキー・イントローナ

イタリア・ローマ出身。7歳でピアノを始め、10歳でダンスを習い始める。イタリアのテレビ番組を中心に活躍し、同国でソニー・コロムビアと契約。イタリア版「DANCING WITH THE STARS」でリードシンガーを務め、2011年には日本で開催された世界スーパースターダンスフェスティバルで、シングル曲「Ma Che Ne So」を披露。2015年にはダンスシングル「STAY」をリリースし、その後バーン・ザ・フロア・カンパニーに参加している。



【ドン ペリニオン ロゼのザ スリル オブ ピノ・ノワールを語る「12」のキーワード】

Paradox ドン ペリニオン ロゼのピノ・ノワールは「パラドクス（矛盾）」に満ちている。それは夜に昼をもたらし、昼に夜をもたらすがごとき存在。「パラドクス」それは、調和、輝き、存在を包み込むようなドン ペリニオンの本質をさらに引き出す。

Complex ドン ペリニオン ロゼは「複雑」である。それは白葡萄シャルドネと黒葡萄ピノ・ノワールの「アッサンブラージュ」による完璧な調和をたずさえながら、ドン ペリニオンとしての個性とピノ・ノワールの存在を同時に際立たせている。

Mysterious ドン ペリニオン ロゼは「ミステリアス」である。10年という長きにわたる「熟成の時」を経て世に送り出される。

その色は、若さと熟成という相反する力を同時に顕示しながら力とつましさを同時に表現する大胆さを兼ね備える。

その独特の深みは「ミステリアス」そのもの。ほかでは味わうことのできない快楽をもたらす。

Red of Pinot Noir ドン ペリニオン ロゼはピンクではない。ドン ペリニオン ロゼは、ピノ・ノワールからもたらされる「赤」を象徴する。

「ピノ・ノワールの魔法」を解き明かすこと、それはドン ペリニオン ロゼの揺るがぬコミットメントである。ピノ・ノワールを操るには、緻密さ、継続性、卓越、そして謙虚さが必要であり、妥協は一切許されない。

Seductive ドン ペリニオン ロゼは「魅惑的」である。「ピノ・ノワールの魔法」、それは気まぐれで、手が掛かり、活気に満ちて、魅惑に溢れる。暗いセラーの中でゆっくりと進行する「熟成の時」は、ピノ・ノワールの真髄そのものを奇跡のように保ちつつ、それを前例のない表現へと導く。

Sensual ドン ペリニオン ロゼは「官能的」である。ピノ・ノワールから、鮮明で活き活きとして、デリケートな歌声が引き出される。

その「継ぎ目のない滑らかな口あたり」は、ふくよかに、ベルベットのごとき官能を感じさせる。

Thrill ドン ペリニオン ロゼのスリル・オブ・ピノ・ノワール、それはドン ペリニオン ロゼの心震わせる要素。

それは衝動的かつ魅力的で、鮮烈なる驚きに溢れている。

Vibrant ドン ペリニオン ロゼは「活気」に溢れる。それは、生命力に満ち、未来に向けて今を生きること全身全霊を傾けている。

ドン ペリニオン ロゼにおいて際立つピノ・ノワールの存在感は、激しさ、ダイナミズム、優美さを通して活き活きと表現される。**Masculine** ドン ペリニオン ロゼは「男性的」だ。果実の味わいからさらに嗅覚を魅了するのは、ヨードのミネラル感。10年という長きにわたる熟成の時を経てもたらされるその香り。際立つのは、複雑かつ魅惑的なドン ペリニオンの「ダーク」なニュアンス。

Sophisticated ドン ペリニオン ロゼは「洗練」を極める。滑らかな包容力に続いて際立つのは「究極の緻密さ」。激しさとともに浸透力を持ち、輪郭のはっきりした一体感が完璧な調和をもって存在する。

Playful ドン ペリニオン ロゼは「遊び心」に満ちている。ピノ・ノワールが舞い踊る様は、情熱的で、楽しげで、魂を揺さぶる。それは予想を超えて、謎めている。

Power of Creation ドン ペリニオンは、毎年の「ヴァンテージの創造」を通して、また「ドン ペリニオン ロゼ」を通して、己の限界に挑戦する。そして今も絶えず前進し続けている。ドン ペリニオンが最高品質の葡萄をもって挑む「ヴァンテージの創造」は、常に揺るがぬ「創造する力」に導かれている。



Dom Pérignon Rosé – The Thrill of Pinot Noir 当日のプログラム

【バーン・ザ・フロア オープニングショー】

Unstoppable アンストップابل

— 幕開け —

ザ スリル オブ ピノ・ノワールの物語が幕を開けドラマが始まる。

The Power of Creation 創造する力

【バーン・ザ・フロアメインショー】

Ballroom Beat ボールルーム ビート

— 鼓動・高鳴り —

気まぐれで手がかかるが、生き生きとした生命力、そして魅惑に満ち溢れ、人々の心を捉えて離さない「ピノ・ノワール」の存在と可能性が予感される。

Red of Pinot Noir ピノ・ノワールの赤

Samba Pa Ti サンバ パ ティ

— 覚醒 —

ドン ペリニオン ロゼを構成する白葡萄「シャルドネ」と黒葡萄「ピノ・ノワール」、瑞々しい若さと熟成感、その相反する要素がセラーの中で熟成の時を刻み行く過程で出会い、交わり、複雑にからみあってゆく。

Mysterious, Paradox ミステリアス、パラドクス

Maria Maria マリア マリア

— 駆け引き —

男女二人が一体となって踊る妖艶で官能的な緊迫のステージは「シャルドネ」と「ピノ・ノワール」という相反する個性をもった葡萄が緊張感みなぎる駆け引きを繰り広げ次第に融合・調和へと向かってゆくドラマのよう。

Seductive, Sensual 魅惑、官能

Jin-Go-La-Ba ジン・ゴ・ラ・バ

— スリル —

継続性、謙虚さ、緻密さ、卓越性…一切の妥協が許されない道りを経て、ピノ・ノワールの舞い踊るような輝きと官能が鮮烈に情熱的に開花する様が昂揚極まりゆくダンスの鼓動・躍動・リズムを通して表現される。

The Thrill of Pinot Noir ザ スリル オブ ピノ・ノワール

【バーン・ザ・フロア エンディングショー】

With a little help from my friend ウィズ アリトル ヘルプ オブ マイ フレンド

— 情感そして複雑 —

ドン ペリニオン ロゼは、ドン ペリニオンならではのダークなニュアンス、ミネラル感を保ちながら、ピノ・ノワールの輝きや匂いたつ艶やかさ、官能を存分に際立たせる。

Complex 複雑

Ballroom Blitz ボール ルーム ブリッツ

— 洗練と遊び心 —

ドン ペリニオン ロゼの溢れんばかりの遊び心、そして生き生きとした快活さが極限まで研ぎ澄まされて軽快なダンサーの動き、魂を揺さ振るエンタテインメントを通し頂点へと上りつめてゆく。

それは、洗練、遊び心、そして活気

このスペシャルディナーイベントは、舞台構成・楽曲・衣装をこれまでと一新し行われるバーン・ザ・フロア9度目の日本公演；東京 4月9日～13日、大阪 4月15日～ 4月18日に先駆けバーン・ザ・フロアのトップダンサー、最新作を多数含む珠玉の演目を特別編集し公開されました。